

○計画・募集中の研修・

平成28年度研修計画は決まり次第、ホームページ上でご案内いたします。

○終了した研修

終了	実施 時期	7月14日(火) 10:00~12:00	受講料(円)	無料	定員	100
	研修名	補助金獲得のための申請書の書き方セミナー				
	講師	一般社団法人 大分県工業連合会 上杉 照明 氏 公益財団法人 大分県産業創造機構 中原 恵 氏 株式会社トライテック 森 順二 氏				
	場所	産業科学技術センター 多目的ホール				
内容	補助金申請書の中で、取り組む内容について、背景や具体的内容、事業展開などを簡潔かつわかりやすくアピールすることが重要です。本セミナーでは、これまで補助金等の審査を経験された方等に、アピール力のある申請書の書き方について、ご講演いただきます。「ものづくり・商業・サービス革新補助金」の2次公募に申請予定の方を含め、申請書をどう書けばいいのかわかりづい方等、多くの方のご参加をお待ちしています。					
終了	実施 時期	7月14日(火) 13:30~16:30	受講料(円)	無料	定員	60
	研修名	第1回 食品加工技術高度化研修「異物混入対策」				
	講師	一般社団法人日本科学技術連盟 審査登録センター 食品安全審査室 技術顧問 伊藤 滋樹 氏 株式会社イシダ サービス部門 企画研修課 課長 谷口 幸雄 氏				
	場所	産業科学技術センター 多目的ホール				
内容	昨今の食品関連の事故の発生や報道により、食品の安全・品質に対する消費者の意識はこれまで以上に高まっています。本研修会では異物混入リスクを低減するためにはどのような対策があるかを解説します。 Ⅰ.「異物混入を防ぐ活動と起きてしまった時の対応」(仮) Ⅱ.「食品製造現場で利用される検査機器の特長と効果的な使い方について」					
終了	実施 時期	7月22日(水) 13:30~16:30	受講料(円)	無料	定員	20
	研修名	ピペット・天秤基礎セミナー				
	講師	メトラー・トレード(株)レイニン事業部 阿部 哲典 氏 メトラー・トレード(株)ラボラトリー事業部 清水 幸男 氏				
	場所	産業科学技術センター第1研修室				
内容	日常業務で使用する、マイクロピペットの正確性・精密性に影響を与える要因、操作技術向上のためのテクニック、日常メンテナンス、更に計量の基礎、天びん使用前の必要要件、計量に影響を与えるパラメータなどについての研修を行います。当日は【高精度小型天びん(WMC25)】の展示も行います。					
終了	実施 時期	7月30日(木) 13:00~15:30	受講料(円)	無料	定員	20
	研修名	電気測定器の基礎と電力変換効率支援のための計測技術セミナー				
	講師	日置電機株式会社 石原 日出男 氏				
	場所	産業科学技術センター第2研修室				
内容	電気機器のインバータ化がすすみ、それに伴い制御系が複雑化し、安全かつ正確に電気特性を測定する必要性が増しています。本セミナーでは実機での実演を交えながら、電気測定器を安全に利用するためのテストなどの測定原理とその使用注意事項や、インバータ機器などの省エネ評価のために必要な高精度電力測定技術を説明します。 (1) 安全なメンテナンス用電気計測器の基礎 (2) インバータモータ計測に要求される電力計測技術					

終了	実施 時期	9月16日(水) 14:00~17:00	受講料(円)	無料	定員	60
	研修名	「できる業務を増やして経営革新」セミナー				
	講師	独立行政法人情報処理推進機構 IT人材育成本部 HRDイニシアティブセンター調査役 遠藤 修氏 一般社団法人福岡県情報サービス産業協会 iCD担当 麻生教育サービス株式会社 取締役営業部長 柴田 健二氏				
	場所	産業科学技術センター第1研修室				
内容	近年、IT関連のビジネスはビッグデータやIoTなど急激に変化しており、自社の経営戦略や経営理念に基づいた「あるべき姿」をもとにした事業計画の検討や人材の育成が重要です。 「iコンピテンシ・ディクショナリ(iCD)」は、「あるべき姿」と現状とのギャップから業務プロセスのムダ・ムラを明らかにし、その改善・再構築を通じて、新たな価値の創造や人材の有効活用・効果的な育成をねらいとします。また、企業やIT技術者がスキルアップ活動などに利用できるWebシステムが【無料】で公開・提供されています。大分では初めての開催ですので、この機会にぜひご参加ください。(※本セミナーは、ITC実践カポイントの対象となります)					
終了	実施 時期	10/26(月) 13:30~17:00	受講料(円)	2500	定員	12
	研修名	新たなビジネス創出を目指すBLE活用講座(入門編)				
	講師	株式会社Braveridge COO 小橋 泰成 氏 株式会社Braveridge ソフト開発部 課長 宮本 竜弥 氏				
	場所	産業科学技術センター第1研修室				
内容	低消費電力の無線通信規格の1つであるBLE(Bluetooth Low Energy)は、小さなボタン電池で数カ月から数年間動作する機器の開発が可能であり、ヘルスケアやスポーツ、各種センサ情報の活用など、幅広い分野でスマートフォンやタブレットと連携した新たな機器やアプリ、サービスが期待されています。研修では、BLE 対応デバイスを活用して各自のアイデアや経験次第で独自のビジネスを創出することを目指として、国内でBLE モジュールやBLE 関連デバイスの開発を多く手掛けているBraveridge 社より講師をお招きし、講義と実習を通じて関連技術を解説していただきます。					
終了	実施 時期	11/11(水) 13:30~16:00	受講料(円)	無料	定員	60
	研修名	第2回 食品加工技術高度化研修「機能性食品」				
	講師	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所 食品機能研究領域 領域長 山本 万里氏 フンドーキン醤油株式会社 食品科学研究所 研究課 牛島 暢彦氏				
	場所	産業科学技術センター多目的ホール				
内容	機能性表示食品制度は、平成27年4月に開始され、消費者庁において9月29日までに93件の機能性表示食品届出が受理されています。本制度は中小企業や農業者団体なども機能性表示食品を販売できるようにと検討されてきた制度ですが、大手企業の届出が大半を占めているのが現状です。 本研修会では、機能性食品の表示制度の概要について、また、現在の届出状況や機能性商品の開発について解説します。					
終了	実施 時期	11/17(火) 13:15~16:15 ※講義は15:45まで	受講料(円)	無料	定員	20
	研修名	信頼性の高い測定を行うには！(ガラス電極法pH計編)～基礎からノウハウ、さらには電極選定まで～				
	講師	(株)堀場製作所 営業本部 営業プロセスマネジメント部 カスタマーサポートセンター 吉川 剛明 氏				
	場所	産業科学技術センター第1研修室				
内容	pH測定の基本・ノウハウ・電極選定・強アルカリやフッ化水素酸を含むサンプルのpH測定・超純水の伝導率測定・塩化カリウムによる試料汚染を回避できる電極などについての研修です。講義終了後、個別相談会や機器見学も行います。簡易型イオン測定器も展示します。 ① 信頼性の高いpH測定の基本からノウハウについて ② サンプルに適したpH測定およびpH電極のメンテナンスについて ③ 新電極及び新技術を用いたpH測定のご提案 個別相談会、機器見学					

終了		実施 時期	11/25(水) 12:30~16:00	受講料(円)	無料	定員	8
	研修名	高効率機器設計のための電磁界解析ソフトウェア活用入門					
	講師	株式会社JSOL 近藤隆文氏、伊賀山素子氏					
	場所	産業科学技術センターパソコン研修室(D204)					
	内容	<p>電磁界解析ソフトウェア(株)JSOL製 JMAG-Designer)を活用した電気機器の開発技術の向上を狙い、永久磁石モータを解析の対象とした技術講習会を開催します。</p> <p>研修では、効果的な解析を行うための電磁気学の基礎の解説と、参加者1人につき1台のPCを用いたJMAG設計解析の体験を行います。また具体的な課題や疑問をお持ちの方には、(株)JSOL講師との個別相談の時間を設けますのでご活用ください。</p> <p>【概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 電磁界解析ソフトウェアJMAG-Designerとは 2. 解析に必要な電磁気学の基礎 3. 永久磁石(3次元)モータを例にした操作実習 4. 課題解決のための個別相談 					
終了		実施 時期	11/26(木) 13:30~15:45	受講料(円)	無料	定員	60
	研修名	食品工場内の生菌数低減技術、静電気除去技術研修					
	講師	シャープ株式会社 空調・PCI 第2商品企画部 西川参事、久保主事					
	場所	産業科学技術センター多目的ホール					
	内容	<p>食品工場内の生菌数の低減は「食の安心・安全」のために重要な技術であり、静電気の除去は包装作業の効率化に役立つ技術となります。</p> <p>本研修では、実際の工場内での応用事例の紹介を含めた技術解説を行い参加企業の問題解決や技術力の向上を図ります。</p> <p>【講演1】「プラズマクラスターイオン(PCI)による菌抑制の説明と事例紹介」</p> <p>【講演2】「プラズマクラスターイオン(PCI)による除電効果の説明と事例紹介」</p>					
終了		実施 時期	1回目:12/1(火) 2回目:12/16(水) ※14時~16時開催	受講料(円)	無料	定員	5
	研修名	初心者・初級者のための走査電子顕微鏡入門 ~ピント合わせ・画像観察の基礎とコツ~					
	講師	工業化学担当職員					
	場所	産業科学技術センター第2研修室ほか					
	内容	<p>※1回目、2回目ともに同じ内容となります。いずれかをお選びください。</p> <p>走査電子顕微鏡(SEM)をこれから使いたいという初心者や、ちょっと使った経験はあるがどうもうまくきれいな写真が撮れないといった初級者向けの、画像観察に的を絞った研修を行います。</p> <p>1000倍程度までの低倍率でいかに早くシャープな画像を得るか、そのコツやノウハウについて講義と実習を行います。あくまでも初心者、初級者向けです。ある程度以上の経験のあるかた向けではありません。</p> <p>昨年の研修と同じ内容ですので、昨年受講された方はご遠慮ください。</p>					
終了		実施 時期	1月20日(水) 13:30~16:00	受講料(円)	無料	定員	10 (先着順、各企業1名)
	研修名	第3回 食品加工技術高度化研修「おおいた食品オープンラボを利用した商品開発」					
	講師	フーズテクニカルサービス 代表 弘蔵 守夫 氏					
	場所	産業科学技術センターC201、おおいた食品オープンラボ					
	内容	<p>平成26年8月に大分県食品産業企業会が新製品の開発や技術人材の育成を図る目的で、産業科学技術センター内に「おおいた食品オープンラボ」を開設しました。オープンラボでは、加工食品の試作、簡易評価・分析まで、一連の製造開発プロセスを行うことができます。今回は実際に果汁を使い、オープンラボの利用方法・各機器の説明を行います。</p>					

終了	実施時期	1月21日(木) 13:30~16:30	受講料(円)	無料	定員	講義 20名先着 実演実習 5名先着
	研修名	製品開発や品質管理のための異物解析：IR分析とスペクトル解析の基礎セミナー				
	講師	日本分光(株) 営業部 九州サービスセンター 所長代理 川口克幸 氏 工業化学担当職員				
	場所	産業科学技術センター第2研修室ほか				
内容	<p>自動車・電機用プラスチック成形品、半導体、基板などに発生する「異物」の特定や異常な劣化などの「不良」の解析は重要であり、また最近では、製品の微細化にともなって、異物や不良個所が微小化しており、異物分析には高度な技術が要求されています。有機物の分析に用いられる赤外分光(FT/IR)分析では、正しいスペクトル測定を行うために、サンプルの状態に応じて前処理を行い、適切な分析手法を選択することが必要です。</p> <p>センターでは平成23年度より異物分析セミナーを毎年開催しており、今回はこれから異物分析などに携わる方やIR分析にご関心のある方を対象としたセミナーを開催します。</p> <p>1. 講義 13:30~15:00 ・赤外分光の基礎、スペクトルの原理・解析、各種測定法について ・最新の装置、アプリケーションについて 講師：日本分光(株) 営業部 九州サービスセンター 所長代理 川口克幸 氏</p> <p>2. 実演・実習 15:00~16:30 ・顕微赤外分光(FT/IR)による有機物分析実演、実習 講師：センター職員</p>					
終了	実施時期	1月22日(金) 10:00~16:30	受講料(円)	無料	定員	20
	研修名	CAEの概要、活用に関する講習会				
	講師	横浜国立大学 大学院環境情報研究院 准教授 松井 和己 氏				
	場所	産業科学技術センター第1研修室				
内容	<p>当センターでは、今年度競輪(公益財団法人JKA)の補助により構造解析システムを更新しました。CAEとはコンピュータ上で構造・伝熱・流体等の事象をシミュレーションする技術のことで、ものづくりにおいて製品の設計・試作工程の事前検討や、品質管理に広く活用されています。本研修では、サイバネットシステム株式会社様のご協力の下、簡単なはりの曲げ実験と解析を交えて『そもそもシミュレーションとは何か』解説を行います。</p>					
終了	実施時期	2月10日(水) 9:00~16:00	受講料(円)	無料	定員	20
	研修名	表面粗さと真円度の講習会				
	講師	アメテック株式会社 宮下 勤 氏				
	場所	大分県立工科短期大学校 アネックス小教室(中津市大字東浜407-27)				
内容	<p>昨年1月の表面性状測定機(英テラーホブソン社製FormTalysurf PG1800、公益財団法人JKA補助)導入に伴い、講習会を開催します。2回目の講習会では、前回好評でした宮下先生を再びお招きし、表面粗さだけでなく、真円度についても解説します。新人研修等にも最適です。</p> <p>表面粗さや真円度の規格についてじっくり学びたい方におススメします。</p>					
終了	実施時期	2月16日(火) 15:30~17:00	受講料(円)	無料	定員	30
	研修名	商品開発のためのデザイン発想法研修				
	講師	大分県立芸術文化短期大学 美術科 准教授 松坂洋三氏				
	場所	産業科学技術センター第1研修室				
内容	<p>商品開発を必要とする県内中小企業の方を対象に、商品開発技術向上のためのデザイン発想法について事例を交えた研修会を行います。</p> <p>研修会の中では、デザインの発想法に関するワークショップ(実習)も行いますので、商品開発技術の向上を目指す県内中小企業の方々のご参加をお待ちしております。</p>					

平成27年度 大分県産業科学技術センター 技術研修計画一覧

2016/3/11

		実施 時期	～2月26日（金）まで ※事前の日程調整必要	受講料（円）	無料	定員	1回につき5名以内 （原則1人1回）
終了	研修名	X線CTスキャン基本操作研修					
	講師	機械・金属担当職員					
	場所	産業科学技術センター D102非破壊試験室					
	内容	平成21年度に導入されたマイクロフォーカスX線CT装置の利用促進を図るため、透視画像及びCT画像の撮影に必要な基本操作を習得する研修を行います。 （内容） 1. マイクロフォーカスX線CT装置の構造と原理（説明、30分程度） 2. 基本操作の習得（実習、60分程度）					
終了		実施 時期	随時	受講料（円）	無料	定員	5名×3企業
	研修名	サーモグラフィ出張技術講習会					
	講師	機械・金属担当職員					
	場所	産業科学技術センター第2研修室または企業現場へのお出張講習会					
内容	平成24年度導入の赤外線サーモグラフィの利用促進を図るため、個別対応型の研修を行います。（サーモグラフィ取扱限定の個別対応型） 1社あたり1時間程度（前半：基本操作講習，後半：応用操作講習）						
終了		実施 時期	随時	受講料（円）	無料	定員	5名×3企業
	研修名	高速度カメラ出張技術講習会					
	講師	機械・金属担当職員					
	場所	産業科学技術センター第2研修室または企業現場へのお出張講習会					
内容	平成23年度導入の高解像度ハイスピードカメラの利用促進を図るため個別対応型の研修を行います。（高速度カメラ取扱限定の個別対応型） 1回あたり1時間程度（前半：基本操作講習，後半：応用操作講習）						